

「平成21年度4年次生の臨床実習始まる」

いよいよ最終学年の長期臨床実習が4月6日から始まりました。4年生にとってはわくわくドキドキの連続ですが、理学療法士・作業療法士になるための登竜門です。リハビリテーション学科では、川崎医療福祉大学建学の理念のもと臨床実習を重視し、1施設8週間の実習が3施設（計6ヶ月間）組み込まれています。去る3月26日に実習に向けて出発式が行われました。



3つの約束～入学時の初心に帰ろう！～

- ① **メモを取る**
- ② **30分前の出勤と何事も進んで行う**
- ③ **挨拶とコミュニケーション**

理学療法専攻 永井 翔

「報・連・相」から始まり、「動揺れない」という覚悟で終わった実習出発式。まだまだ長期実習への実感のわからない自分達にとって先生方一人ひとりのお言葉がすごく胸に響くとともに、これから始まる長期の臨床実習の厳しさを感じました。不安がなく楽しみでいっぱいという人はほとんどいないと思います。しかし、自分達が目指すものは実習をクリアすることではなく、その先にある患者さんとの関係や自分の目指すPT・OT像を少しでも築き上げていくための実習だと思います。

一人ではなく、みんなで頑張っていると思えば越えられる壁もあり、そこには大学の友達だけでなく、先生方、家族など普段の自分の生活に関わるたくさんの方がいてお互いに支えあっているのだと感じます。

知らない人ばかりから始まった大学生活ですが、今では本当に大切な仲間だといえます。ひとつ上でも、ひとつ下の学年でも出せない自分達のよさを出しながら、1期終了後、そして6ヵ月後にまた笑って思い出話に花を咲かせられるように頑張りたいと思います。学生であることを自覚し、ご指導くださる先生方、実習に協力してくださる患者様、見守ってくださる大勢の方に謙虚さと学ぶ意欲を持って実習に望み、学内の生活では学べないことを多く学びたいと思います。

みんなならやれる！！がんばろう！！♪ば～い ば～い ば～い、また逢う その日まで♪

作業療法専攻 森近 友紀子

3月26日、たくさんの先生方から激励をいただきました。先生方からの熱い言葉から、いよいよ実習が始まるんだという実感が湧いてきました。実習させていただき感謝の気持ち、指導していただく感謝の気持ち、協力してくださる患者様に対する感謝の気持ち、厳しい指導と暖かい心で応援してくださる先生方に対する感謝の気持ち、共に切磋琢磨し支えてくれる友達に対する感謝の気持ち、ここまで育ててくれ遠くで支えてくれている家族に対する感謝の気持ちを忘れず、実習に励んで行きたいと思います。

千野根先生からいただいたメッセージはロッカーに張り、千野根先生や黒住先生を思い出しながら「冷めた頭と熱い心」でがんばりたいと思います。

6ヵ月間がんばり、成長して帰ってきたいと思います。

この歌がぴったり！

負けない事・投げ出さない事・逃げ出さない事・信じ抜く事

駄目になりそうな時 それが一番大事～♪

負けない事・投げ出さない事・逃げ出さない事・信じ抜く事

涙見せてもいいよ それを忘れなければ～♪





エピソード記憶で覚えにゃあえまあ！



葉っぱで学んだ事を幹に“インテグレーション”それが実習です
therapeutic of yourself !



自分ら・し・く
どうぞ悩んで、へこんでください
でも過ぎないでネ！



遅刻するな！ 欠席するな！
飯食えよ！ 風呂は入れよ～！



《宴会のたしなみは・・・》
①指導者より先に飲むな！先に吸うな！



②酒は飲んでものまれるな！



みんな真剣そのもの
実習に対する緊張感か でも・・・



でも
わく・わくもしてるぞ

やっぱり実習前に一発ギャグ
勉強しとこうかなあ.....



♪今年も歌っちゃいまあ〜す♪
アコーテオンが壊れたので今年はマ・ラ・カ・ス
♪ぼ〜い ぼ〜い ぼ〜い、また逢う その日まで♪
トゥギャザー！！
もちろん歌い終わるとアンコールの嵐でした



みんなをきちんと
見守ってるからね！
(OT 担任より)

動揺（ゆれ）でも
いいんだよ〜
(ハヒフヘホー！
PT 担任より)



出席できなかった先生方も応援してくれてるよ〜！！